



し え ん ぶ

支援部だより

きたきゅうしゅうしりつこくらきたとくべつしえんがっこう
北九州市立小倉北特別支援学校

れいわ めん がつ にち No.1
令和3年5月28日

「支援部」って、どんなところ？

しんねんど
新年度がスタートして、2か月ほどたちました。
しえんぶ
支援部は、どんな仕事をしているのかこれから少しずつ紹介していきたいと思ひます。



Q1 支援部は、どんな仕事をしていますか？



① 校内支援

こくらきたとくべつしえんがっこう
小倉北特別支援学校の児童生徒のみなさんが、学校や家庭・地域で安心して過ごせるように担任や関係職員と連携しながら、支援を行っています。

② センターの機能の推進

こくらきたとくべつしえんがっこう
小倉北特別支援学校は、東部地区の中の「小倉北区・戸畑区・八幡東区」の特別支援教育のセンター校としての役割を発揮するため、地域の保育所、幼稚園、小・中学校、高等学校等への支援を行っています。



Q2 「校内支援」って なんかことをしているのですか？

じりつかつどう ひょう
「自立活動チェック表」による実態把握、自立活動の学習支援、特別支援教育の情報提供、
かんけいきかん れんらくちょうせい ほ ごしやそうだん かくがくぶ しえん おこな
関係機関との連絡調整、保護者相談、各学部への支援を行っています。
(詳しくは裏面をらんください。)



Q3 支援部に なんか相談ができるのですか？

そうだん
相談は、いつ、どのようにすればよいですか？

がくしゅう がっこうせいかつ かか こそだ なや こ 子どもとの関わり方、余暇の過ごし方、
ふくし せいかつぜんぽん かか
福祉サービスについて、生活全般に関わることについての相談を受けています。
ひつよう おう かんけいきかん れんけい
必要に応じ、関係機関と連携します。

まいしゅうすいようび そうだんび せつてい
○ 毎週水曜日を相談日に設定していますが、保護者の皆様のご都合に
あ おも そうだん きぼう れんらくちょうとう たんにん とお
できるだけ合わせたいと思ひます。相談の希望は連絡帳等で担任を通し
てお知らせください。



じりつかつどう 自立活動チェック表^{ひょう}について

支援部では、担任とともに、児童生徒の実態把握の支援を行っています。
実態把握を行うことで、子どもたちの成長を確かめ、次の課題や対応の仕方を整理し、指導に生かすようにしていきます。
小、中学部児童生徒全員、高等部1・2年の生徒を対象に、本校独自で作成した「自立活動チェック表」を使って、自立活動の課題を整理していきます。

自立活動には、

- 1 健康の保持
- 2 心理的な安定
- 3 人間関係の形成
- 4 環境の把握
- 5 身体の動き
- 6 コミュニケーション



という6つの区分^{くぶん}があります。

そして、それぞれに下位項目があります。たとえば「1 健康の保持」では、
(1) 生活のリズムや生活習慣の形成に関する事。
(2) 病気の状態の理解と生活管理に関する事。
(3) 身体各部の状態の理解と養護に関する事。
(4) 障害の特性の理解と生活環境の調整に関する事。(新しく加えられた項目)
(5) 健康状態の維持・改善に関する事。

以上の5項目があります。

「2 心理的な安定」には3項目、「3 人間関係の形成」には4項目、
「4 環境の把握」には5項目、「5 身体の動き」には5項目、
「6 コミュニケーション」には5項目、合わせて27の項目があります。

